

協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)千代田区平河町1丁目PJ

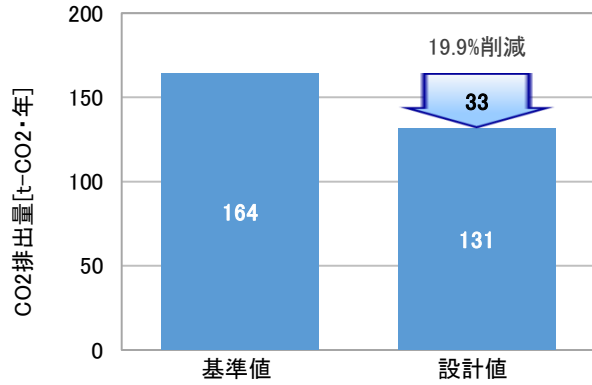
建物用途 建築物の所在地	事務所, 物販店舗, 飲食店 千代田区平河町1丁目2-1、2-9、2-16、2-17	敷地面積 建築面積 延床面積	487.26 m ² 330.96 m ² 2,454.76 m ² : 計算対象 2,454.76 m ²
地域 竣工日	番町地域 2022年9月15日	階数 構造	地上 7階 地下 1階 S造

省CO2効果

削減率 19.9 %	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 3,348.8 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 2,679.1 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.80</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 164 [t-CO2・年] 設計値 131 [t-CO2・年] 削減量 33 [t-CO2・年] 削減率 19.9 %</p>
-------------------	--

省CO2対策の概要

Low-E複層ガラスで熱負荷を低減し、LED照明および照明制御を採用することで省CO2対策を行う。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変流量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全箇所)
- 人感センサ (範囲:B1階、廊下・誰でもトイレ、2~7階トイレ、ゴミ置)
- 明るさセンサ (範囲:エントランス、屋外階段他)
- スケジュール制御 (範囲:EVホール、外階段、駐車場、外構他)
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮